

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

社是

わがグループは総合レンタル業のパイオニアとして経済社会に貢献する

売上高
2,200億円営業利益
200億円EBITDA
573億円投資回収率
24～25%

② 中長期の経営戦略

1. 建機レンタル事業の進化

運送物流事業やイベント事業と融合し、建設ロジスティックスと仮設のチカラを確立

3. 海外M&Aの推進

成長性の高い海外でのM&Aを積極的に推進

2. DXを活用した競争力強化

建設産業の生産性向上に貢献し、DXにより国内建機レンタル事業の競争力を強化

4. サステナビリティ経営

木造モジュール事業確立と電動建機普及のインフラ整備を推進

③ 対処すべき課題

① 成長性への信頼回復

- ・国内建機レンタル事業の中長期的な成長性への信頼を回復し、PBRを改善
- ・EBITDA・ROIを重視し、M&Aや事業撤退を資本コストを考慮して判断

② サステナビリティ経営推進

- ・木造モジュール事業でCO2削減と循環型社会への貢献を実現
- ・電動建機の保有拡大と充電設備増強で脱炭素化社会への移行を推進

③ 安全と人材育成

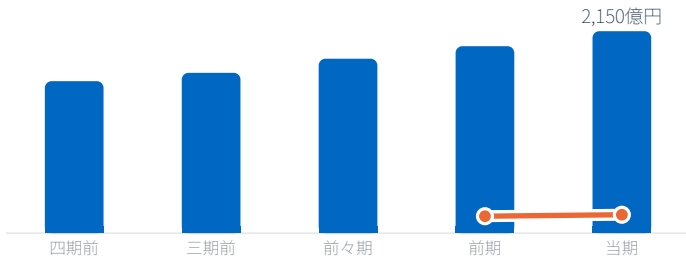
- ・建設現場の安全対策商品・システム開発と業界全体の安全意識向上
- ・職能資格制度・目標管理制度・プロフィット制度で主体的に行動できる人材を育成

面接で使えるポイント

- ・持株会社体制への2023年4月の移行により、事業展開の経営判断をスピードアップ
- ・建設ロジスティックスと仮設のチカラで大手建設会社との協力関係を強化
- ・木造モジュール事業とEV建機で脱炭素化社会への貢献と循環型社会を実現

証券コード 9699

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,150億円営業利益率
9.1%財務健康度
48点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 58.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
718万円
サービス業内 107位/524社平均年齢
45.0歳
サービス業内 71位/527社平均勤続
18.0年
サービス業内 9位/527社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

